

第36回日本認知症学会学術集会（会期：2017年11月24日-26日）

学会奨励賞（基礎）受賞者

演題番号順：敬称略

演題番号	筆頭演者	所属	演題名
008	橋本 翔子	理化学研究所 脳科学総合研究センター 神経蛋白制御研究チーム	新規アルツハイマー病関連因子による神経変性メカニズムの解明
009	横井 聡	名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科	FUSは3' UTRにおいてSynGAP $\alpha 2$ のmRNAを安定化し、シナプス形態と認知行動を制御する
010	岸野 祐也	東京大学大学院 医学系研究科 神経病理学分野	casein kinase 1 δ / ϵ がFUSの神経毒性に与える影響に関する検討
012	鈴木 マリ	東京都医学総合研究所 糖尿病性神経障害プロジェクト	GBA機能喪失は α -シヌクレインの異常構造変化を促進して神経変性を悪化させる

学会奨励賞（臨床）受賞者

演題番号	筆頭演者	所属	演題名
014	横井 孝政	名古屋大学 神経内科	早期アルツハイマー型認知症における[18F]THK5351PETの空間的分布は病態を反映する
018	武田 朱公	大阪大学 大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学/老年総合内科	アルツハイマー病脳脊髄液中に存在する高分子量タウはシード活性を有する
019	加藤 隆司	国立長寿医療研究センター 脳機能画像診断開発部	海馬の加齢性変化と関連する諸因子：地域在住高齢者への疫学研究による検討
023	中島 円	順天堂大学 医学部 脳神経外科学講座	iNPHに対する髄液シャント治療介入は80歳以上の高齢リスクを凌駕しmRSを改善させる
024	宮田 真里	産業医科大学放射線科	幻視を伴うパーキンソン病におけるPADREを用いた視放線の評価